

ニュース交差点

★労働者福祉協が作業机など贈呈★四国中央 労働組合など約70団体でつくる四国中央地区労働者福祉協議会は24日、四国中央市豊岡町大町の障害福祉サービス事業所「たのしみ」に作業机やソファ、テレビなど計16点を贈呈した。

地域福祉に役立ててもらおうと毎年市内の老人ホームや社会福祉団体に電気製

品や家具を贈っており、20回目。昨年11月に開催したチャリティーゴルフ大会で集まった寄付金などから、施設が必要な物品を贈った。

協議会の井上俊正会長(57)は「皆さんの仕事やコミュニケーションに役立ててもらえれば」と、60代の女性利用者に目録を手渡した。施設管理者の清家孝さん(38)は「毎日使う備品をそろえてもらった。大切に使いたい」と感謝していた。

「たのしみ」は生活介護や就労継続支援B型事業を行い、約30人が利用している。

井上会長(左)から目録を受け取る「たのしみ」の利用者

